

受付番号	12	受付月日	2月15日
		午前・午後	2時52分

東郷町議会議長 井俣 憲治 殿

東郷町議会議員

議席番号 2 番 氏名 國府田 さとみ ㊟

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質問事項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 世代間交流について	<p>少子高齢化や人口の都市化は、単独世帯や核家族世帯に代表される家族形態の小規模化、および世代の分離を招き、さまざまな弊害を生じているといわれている。</p> <p>かつて高齢者は三世代世帯のなかで自らの豊かな経験や知恵を子どもや孫世代に教える役割を有していたが、現代は高齢者の孤立が問題となっている。一方、子どもの生活は核家族化と母子密着をベースとした緊密な親子関係により、祖父母などの高齢者や地域のさまざまな世代とふれあう機会が少なくなり、子どもが人間関係を構築する能力をいかに育成するかが課題となっている。</p> <p>これら世代分離による弊害を解消する手段として世代間交流プログラムが注目されている中、本町においても、地域・世代間の絆を深め、地域社会の連帯を図る交流は重要であることから、その取り組みと在り方を問う。</p> <p>(1) 高齢者と子どもの世代間交流の現況について</p> <p>① 地域福祉における取り組みとその目的、どのような効果を生んでいるか。</p> <p>② 保育における取り組みとその目的、どのような効果を生んでいるか。</p> <p>③ 教育における取り組みとその目的、どのような効果を生んでいるか。</p> <p>(2) いこまい館“シニアクラブハウス（仮称）”における世代間交流の在り方について</p> <p>① いこまい館の世代別利用者の実態は。</p> <p>② シニアクラブハウスにおける世代間交流の役割と具体的な内容。</p>	町長 担当部長

質問事項	質問要旨	答弁者
2 道の駅について	<p>③ シニアハウスクラブを通じた日常的な世代間交流の利点と問題、今後の課題について。</p> <p>(3) 今後の在り方について</p> <p>① 幼老複合施設について。</p> <p>② 高齢者保育派遣事業（保育サポーター）について。</p> <p>③ 世代間交流コーディネーターについて。</p> <p>④ ヘルスプロモーションとしての世代間交流について。</p> <p>昨年9月の道の駅に関する補正予算決定を受け、その後進められている事業の進捗状況並びに今後の展開を聞く。</p> <p>(1) 候補地造成に関する調査の進捗状況について</p> <p>(2) 地域振興施設について</p> <p>① 民間事業者との対話を経て、現在検討されている施設案について。</p> <p>② 事業手法、整備・管理運営手法について。</p> <p>③ 地元産業、特産品について。</p> <p>④ 近隣他施設（日進道の駅等）との住み分け、差別化について。</p> <p>(3) 休憩機能、情報発信機能、防災機能について</p> <p>① 整備手法について。</p> <p>② 検討されているそれぞれの内容、規模、予算について。</p> <p>③ 地域振興機能との兼ね合いについて。</p> <p>(4) 今後の展開について</p> <p>① 予算化を含む作業スケジュール。</p> <p>② 町民との意見交換、周知に関して。</p> <p>③ 広告戦略に関して。</p>	<p>町長 担当部長</p> <p>町長 担当部長</p>

(注) 要旨は、具体的に記載すること。